

# Touch

～孤独から愛へ ORPHANS

原題:ORPHANS 訳:小田島恒志

作:Lyle Kessler[ライル・ケスラー]

演出:浅野 佳成

バリアフリー演劇

総合監修 尾上 浩二

バリアフリー演劇

芸術監督 北岡 賢剛

ハロルド 柳瀬 太一

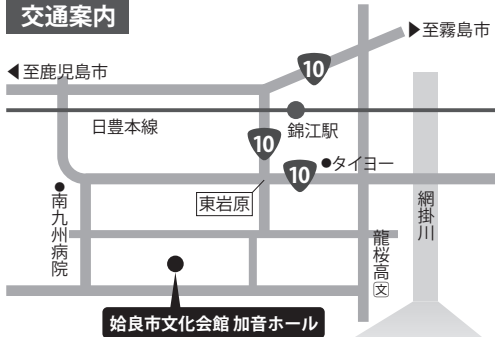
トリート 佐野 準

フィリップ 佐藤 勇太

舞台手話通訳 小島 祐美

音声ガイドナレーター 辻 由美子

## 交通案内



## 始良市文化会館・加音ホール

〒899-5241 鹿児島県始良市加治木町木田5348-185  
TEL 0995-62-6200

## バリアフリー演劇について

私たちがここで使っている「バリアフリー演劇」という名称は新しい造語です。これまでの演劇の舞台を、目が見えない人たちや耳が聞こえない人たちと一緒にみんなで楽しめるように、セリフの字幕表示や音声ガイドを追加したり、更にシナリオや演出にも工夫を加えていこうという新しい試み＝ムーブメントのことを指しています。常に進化する舞台表現を、この機会にぜひご体験ください。

## Story

街ゆく人から金を脅し取り、唯一の家族である弟を必死に支える強情な兄・トリート。兄の庇護のもと部屋の中で過ごしたまま、外の世界に想像をはせる弟・フィリップ。親の顔を知らず、社会の片隅で支え合って暮らすそんな兄弟のもとに、謎の紳士・ハロルドが現れた。自分も二人と同じ境遇だったと語るハロルドは、「元気づけてあげよう!」と二人に手を差し伸べる。そんな彼に、次第に心を開いていくフィリップと、対照的に触れ合いを拒絶するトリート。孤独と優しさを携えながら、人と人がむき出しで出会い、触れること(touch)の痛みと温かさの中で、三人はそれぞれ新しい自分と出会っていく。これは、自分と出会い直すことを待ち望む、すべての人への物語。

## 舞台説明

サポート内容、舞台装置や広さなどを説明・出演者が役柄や衣装を紹介します

## 舞台手話通訳

物語の進行に合わせて舞台上を動きながら通訳を行います(左:舞台手話通訳)

## バリアフリー字幕・ライブ音声ガイド

舞台中央に日本語字幕を投影/音声ガイドが客席内に流れます



## 観劇申込について

メールでのお申し込みはこちらの申込フォームから→



## FAX申込用紙

◆電話とFAXで受け付けております。

**FAX 099-295-3699・TEL 080-7704-5211**

◆下記にご記入の上FAXでお送りいただくか、お電話にてお申し込み下さい。

※電話受付は平日10:00～17:00まで

ふりがな  
お名前

申込人数

名

ご住所

TEL

FAX

先行入場(13:00)等を配慮いたします。

障害の有無、お差し支えなければ種別をご記入ください。( あり ・ なし / 障害の種別 )

その他、特に配慮・サポートを必要とする事項などがありましたらご記入ください。

ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護関連法令を遵守し、本公演の目的以外には使用しません。